



2面	ロックで手洗い歌
3面	手塚塾—二階堂黎人さん
4、5面	オリンピックパーク
6面	プログラミング
7面	ニュースアラカルト
8面	新聞ワークシート



毎週日曜発行

発行所

神戸新聞社

神戸市中央区東川崎町1-5-7

078・362・7056

購読お申し込み 0120・16・8349

さようなら タンタン

神戸市立王子動物園（同市灘区）にはジャイアントパンダがいます。見たことはありますか？ 名前は「旦旦（タンタン）」。24歳のメスです。中国から来て20年、動物園の人気者で、神戸を元気づけてくれました。でも、もう高齢で、これからは古里の中国に帰って、たくさんの仲間たちと一緒にゆっくり過ごすそうです。お別れを前に動物園には多くのファンがかけつけています。（鈴木久仁子）

王子動物園



タンタンを見学する来園者＝いずれも神戸市灘区王子町3、神戸市立王子動物園（撮影・後藤亮平）

神戸に来て20年、古里の中国へ

タンタンが神戸にやってきたのは20年前。阪神・淡路大震災で神戸の町が悲しみに包まれていたころ。オスとメスの2頭が中国からやってきた。オスは「興興（コウコウ）」、メスはタンタンと名付けられました。

2頭はたちまち人気者となり、連日、たくさんの人が動物園につめかけました。コロコロした姿に垂れ目のような黒い模様、竹を食べる愛らしいぐさに多くの人の心がいやされました。

タンタンが古里の中国・四川省に帰らなければならぬ理由は、王子動物園にいられる約束の期限を7月に迎えるためです。コウコウが10年前に急死してから1頭で暮らしてい



開門前から親子連れなどの列ができた（撮影・後藤亮平）

たので、これからたくさんの仲間と一緒にになったらびっくりするかもしれません。動物園は新型コロナウイルスの感染拡大防止のため臨時休園しています。

取材で訪れたのは平日の午前中。晴天だったので、タンタンは外に出てのんびりとうたたね中。えさの時間になるとゆうゆうと起き上がり、大好物の竹を持ちます。どつかとこちらにお尻を向けたまま座り込みました。並んでいた人は少しでも顔を見ようと、あわてて横から携帯電話を構えていました。

いままで10回ぐらいタンタンを見に動物園に来たことがあるという御影北小学校2年の橘寿樹君（7）は「パンダは大好き。中国にタンタンを見に行きたいなあ。さみしい」と残念そうでした。中国でも幸せに過ごしてほしいですね。



ジャイアントパンダの豆図鑑

- 絶滅の恐れがあるほ乳類。中国政府の手厚い保護で頭数を増やしている
- 日本でパンダが見られるのは、王子動物園のほか東京都の上野動物園と和歌山県のアドベンチャーワールド
- 野生のパンダは中国の標高が2、3千にある山の高いところで竹を食べて生息。暑さに弱い
- 1日に15キロも竹を食べる。パンダの前足にはこぶのような骨の突起があり、そこに挟んで細い竹を持つことができる



これまでの記録を伝える写真も展示されている